

瀬戸内国際臨床試験カンファレンス



平成 23 年 10 月 15 日(土) October 15th, 2011 12:50~18:50

にぎたつ会館(公立学校共済組合)

〒790-0858 愛媛県松山市道後姫塚 118-2 TEL:089-941-3939 FAX:089-932-8370

開会の挨拶 野元正弘(愛媛大学 病態治療内科学)

テーマ 1. 薬物誘発性 QT 延長症候群の病態と予防 (13:00~14:50)

座長:檜垣實男(愛媛大学 病態情報内科学) 景山 茂(東京慈恵会医科大学 薬物治療学)

講演 1 品川 香(医薬品医療機器総合機構)

開発時の臨床試験基準

講演 2 杉山 篤(東邦大学 薬理学)

QT 延長誘発薬の非臨床試験における成績

講演 3 堀江 稔(滋賀医科大学 呼吸循環器内科)

薬剤誘発性 QT 延長症候群と遺伝的背景(薬剤感受性)

講演 4 永井啓行(愛媛大学 病態情報内科学)

QT 延長症候群

講演 5 永井将弘(愛媛大学 臨床薬理センター)

QT 時間と加齢

テーマ 2. グローバル臨床試験の実施と課題 (15:00~17:10)

座長:大橋京一(大分大学 臨床薬理学) 荒木博陽(愛媛大学 薬剤部)

講演 1 岩崎 甫(山梨大学 臨床研究開発学)

依頼者の立場から

講演 2 山下梨沙子(愛媛大学 臨床薬理センター)

CRC の立場から

講演 3 景山 茂(東京慈恵会医科大学 薬物治療学)

代謝性疾患について-糖尿病を中心に-

講演 4 野元正弘(愛媛大学 病態治療内科学)

中枢神経疾患について

講演 5 楊河宏章(徳島大学 臨床試験管理センター)

呼吸器疾患について

テーマ 3. First-in-Human 試験の課題 (17:20~18:50)

座長:品川 香(医薬品医療機器総合機構) 永井将弘(愛媛大学臨床薬理センター)

講演 1 小林真一(昭和大学 臨床薬理学)

ガイドラインについて

講演 2 岩崎幸司(武田薬品工業医薬開発本部)

海外と日本との比較

講演 3 相引眞幸(愛媛大学 救急医学)

薬剤性重篤副作用の機序と対応

閉会の挨拶 景山 茂(東京慈恵会医科大学 薬物治療学)

お申し込みはこちらから

【瀬戸内国際臨床試験カンファレンス HP】

<http://www.m.ehime-u.ac.jp/setouchi>

瀬戸内国際臨床試験カンファレンス 会長:野元 正弘

事務局:〒791-0295 愛媛県東温市志津川 愛媛大学医学部附属病院 臨床薬理センター内

TEL:(089)960-5914 / FAX:(089)960-5910 / E-mail:setouchi@m.ehime-u.ac.jp

主催:愛媛大学医学部附属病院 臨床薬理センター